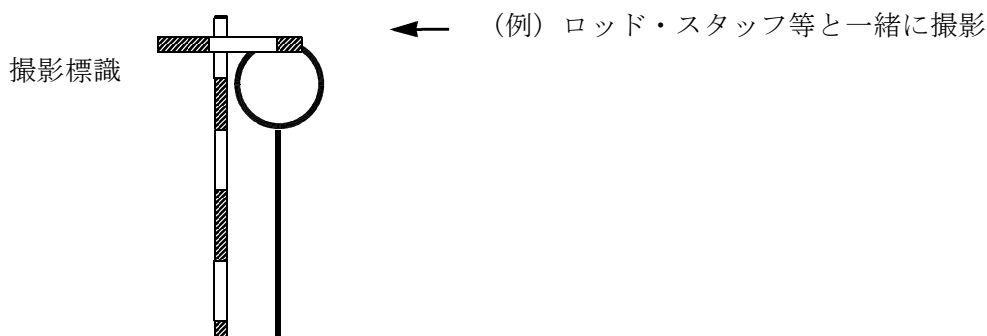


1 道路標識の写真撮影について

標識全体写真を撮影する際、標識板の大きさが分かる様な工夫をすること

※ 成果物確認の際、写真だけでは判別が困難なため、ロッド・スタッフ等を必ず入れて撮影すること。伸縮タイプの場合は、全て伸ばして目盛りが判別できるようにすること。

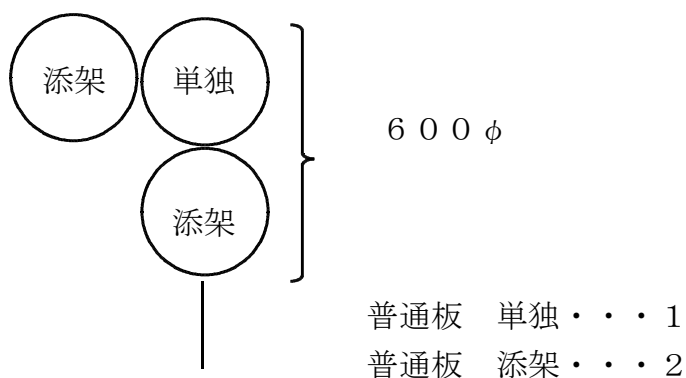


2 標識集計の考え方

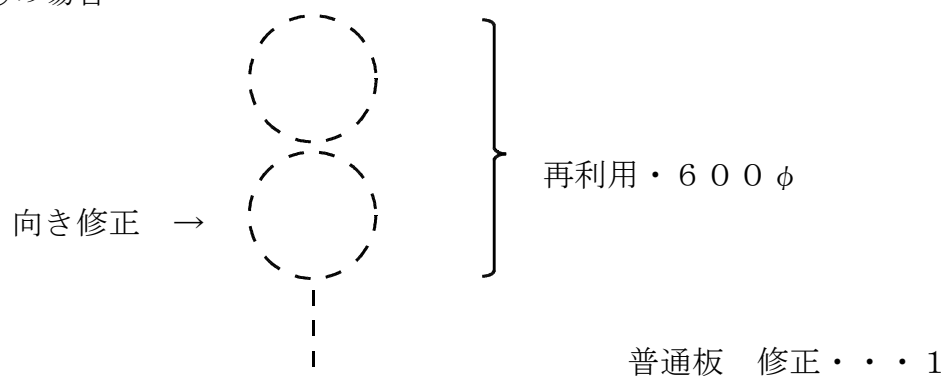
標識板の取付・取り外しの数量について

- ① 柱に本板（1枚目）を取り付ける際は、「取付・単独」に1
 - ※ 柱建替で本板再利用の際も同様
- ② 同じ柱に本板を複数枚取付(=添架)する場合(裏面・併設含む)は、
 - 本板2枚目以降(=添架)の枚数を「添架・修正」にカウント
 - ※ 本板の添架と修正は同じ項目
- ③ 本板の向き修正作業のみの場合は、「添架・修正」にカウント
- ④ 補助板のみの取付・向き修正等の場合は、
 - 「補助板のみ取付・取り外し」にカウント
 - ※ 補助板のみの取付・取り外し・修正は同じ項目
- ⑤ 補助板が複数ある場合
 - 本板1枚と補助板1枚はセットと考え、本板のみをカウント
 - 本板1枚に対し補助板が複数ある場合は、補助板2枚目以降を、
 - 「補助板のみ取付・取り外し」にカウント
 - ※ 補助板はサイズに関係なく補助板としてカウントする

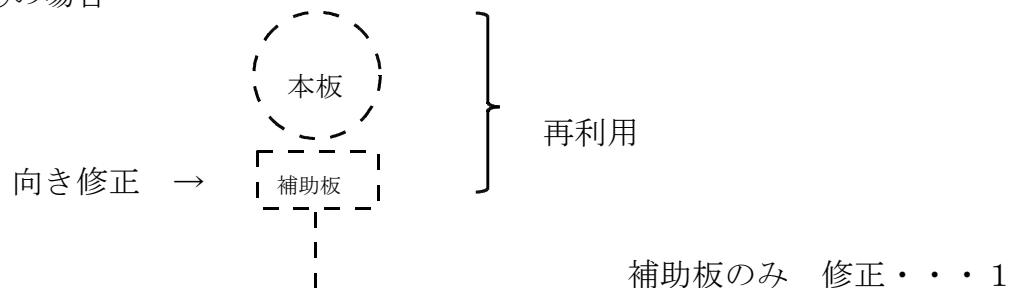
①、②の場合



③の場合



④の場合



⑤の場合

